

様式2(学融合レクチャーシラバス)	記載欄 ※申請時は日本語のみの記載で構いません。
授業名	研究戦略ロードマッピング
Lecture title	
単位数	1
Credit	
担当教員	複合科学研究科極域科学専攻・教授 伊村 智 複合科学研究科情報学専攻・教授 武田 英明 学融合推進センター・特任准教授 西中美和* 学融合推進センター・助教 小松睦美 学融合推進センター・助教 内川明佳
Instructors	
授業概要	演習を通して、自分の研究の戦略ロードマップを作成する。それにより、自分の研究と社会や政策のあり方を戦略的・俯瞰的に考え、未来志向的な視点を身につける。
Course content	
教育目標・目的	* 自分の研究をロードマップという形に書きだすことで、戦略的に研究を俯瞰することができるようになる * 自分の研究を将来および現在の社会状況の中で把握する視点を身に付けることができるようになる * ロードマッピングの手法を身に付けることができる * 他人の意見を聞いた上で効果的に自分の意見を話すことができるようになる
Learning outcome and objectives	
成績評価	* 事前課題10% * 演習での活動60% * 最終発表および最終成果物30%
Grading policy and criteria	
授業計画	平成 29 年 6 月 1 日(木) - 平成 29 年 6 月 2 日(金) 講義と演習 1. 講義1「社会状況 ～地球誕生、人類誕生、近代、現代、未来～」 その1 2. 講義2「社会状況 ～地球誕生、人類誕生、近代、現代、未来～」 その2 3. 講義3「研究を戦略的に考えるとは何か、ロードマッピングとは、ロードマッピング手法の説明・演習の手順」 4. 演習1「ロードマッピング演習1: Visionの策定、社会状況の把握、発表」 5. 演習2「ロードマッピング演習2: 応用研究要素の洗い出し、発表」 6. 演習3「ロードマッピング演習3: 基礎研究要素の洗い出し、発表」 7. 演習4「ロードマッピング演習4: グリッドの作成、要素間の関連付け、ロードマップ作成」 8. 演習5「ロードマッピング演習5: ロードマップ完成、シナリオ作成」 9. 演習6「発表」
Schedule	
実施場所	国立情報学研究所（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）20F 2001A, 2001B 教室
Location	
使用言語	英語
Language	
備考	・ 事前課題1: 以下の(1)、(2)、(3)いずれかの課題を実施し、授業初日までに送付する。 (1)『Essense of backcasting (Dreborg, 1996)http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0016328796000444』を読んで未来に対するアプローチに関し自分の意見をまとめなさい。(A4で1枚程度) (2)西條辰義『フューチャー・デザイン: 七世代先を見据えた社会』を読んで、自分の研究分野の科学は将来世代に対してどのような責務があるかをまとめなさい。(A4で1枚程度) (3)小林 傳司『トランス・サイエンスの時代—科学技術と社会をつなぐ』を読んで、「研究を理解してもらう」ことに関する自分の意見をまとめなさい。(A4で1枚程度) ・ 事前課題2: 自分の研究分野を中心に、2000年以降～2030年くらいを目安として、社会における状況・出来事を、なるべく多角的な方面から1枚にまとめる。 ・ キーワード: 研究戦略, ロードマッピング, 研究者教育 ・ 他大学学生の受講可 ・ 本講義は2日間の集中講義として開講される
Remarks	
対象年次	1, 2, 3, 4, 5
教科書・参考図書	参考図書: ・Dreborg, K. (1996) "Essense of backcasting," Futures, vol.28, No.9, pp.813-828. ・Phaal, R. et al. (2011). <i>Roadmapping for Strategy and Innovation:Aligning technology and markets in a dynamic world</i> , University of Cambridge:UK. ・Phaal, R. & Aughton, D.(2013). Roadmapping for strategy and innovation,http://www.ifm.eng.cam.ac.uk/uploads/Events/Briefing_Day_2013/Roadmapping.pdf ・西條辰義『フューチャー・デザイン: 七世代先を見据えた社会』
Text and suggested readings	